

ICID第22回総会及び第65回国際執行理事会の結果概要

1. 開催期間 2014年9月14日（日）～20日（土）

2. 開催場所 韓国 光州市 金大中コンベンションセンター

3. 概要

- ICID本部役員、各国国内委員会のメンバー等61ヶ国約1,300名が参加。
- ICID日本国内委員会からは、佐藤洋平委員長はじめ14名が出席。各々所属する委員会／作業部会等に出席し、ICIDの活動に関する事項について議論するとともに、日本の知見・経験を活かした技術的な貢献・情報発信を実施。

（1）総会の概要

提示された議題に係る論文の募集・選考が事前に行われ、採用された論文の紹介・質疑応答を実施。

（2）国際執行理事会の概要

ICIDの活動に関する必要事項について議論・採決を実施。主な決定事項は以下のとおり。

① 会長・副会長選挙

会長にはイランのNairizi氏が、副会長にはエジプトのWahba氏、中国のDing氏、韓国のLee氏が当選。

② かんがい施設遺産

5ヶ国17施設をかんがい施設遺産として登録されることが決定。日本からは9施設が登録。

（3）情報発信

ICID日本国内委員会によるパネル展示

適切な配水・水管理に資する土地改良区の実践、かんがい排水施設の長寿化の実践など、日本の先進的な実践について、パネル展示により情報発信。



第65回国際執行理事会



ナイリジICID会長と林田会長